

精神科単科病院が挑んだ”健診 DX”の第一歩 自作ツールで医師の負担軽減と職員の健康促進へ

特定医療法人南山会 峡西病院（所在地：山梨県南アルプス市、院長：川崎 洋介、以下「当院」）では、全職員の健康管理を重要な業務と捉え、精神科単科病院としては珍しく、外部委託せず自院で完結する職員健診を実施しています。このたび、健診結果の判定および返却方法を独自に改善。医師の業務負担軽減と職員の健康意識向上を目的とした取り組みを開始しました。



これまで、健診結果の返却は Excel で作成した表を印刷する形式で行っていましたが、「どこが悪いのかわかりづらい」「次に何をすべきかが不明確」といった課題がありました。こうした背景を踏まえ、今年度、以下のような改善を実施しました。

■ Access を活用した自動判定システムの構築

Microsoft Access と人間ドック学会の判定基準を組み合わせることで、各検診項目に対する自動判定を可能にしました。これにより、これまで手作業で行っていた医師の判定業務の一部が効率化され、医師の負担軽減にもつながっています。

■ コメント付きの見やすい検診結果返却シートの導入

従来のように単に正常値と自己数値が並ぶだけでなく、各項目について「どう改善すべきか」「どの程度リスクがあるか」といったコメントを自動で付加。視覚的にも分かりやすく、職員が自身の健康状態に具体的なアクションを起こしやすいように配慮しています。

※旧返却シート

※新返却シート

この取り組みは、単なる事務的な健康診断から、「健康に気づき、向き合う職員健診」への変革を目指すものです。システム導入に頼らず、限られたリソースの中でも可能な工夫によって、地方医療の現場でも実行可能なモデルとして今後の展開も期待されます。また現在、職員の健康維持・増進をさらに支援するため、福利厚生としてライフスタイルに寄り添った健康支援メニューの導入も検討しています。働く職員一人ひとりが、自身の健康と前向きに向き合える環境作りを、今後も積極的に進めてまいります。

■ 会社概要

- 【社名】 特定医療法人南山会
- 【設立】 1957 年 7 月 2 日
- 【代表】 理事長 川崎 洋介
- 【住所】 〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地 421
- 【事業内容】
 - 精神科病院 峡西病院
 - 障害者地域活動支援センター きがる館
 - 訪問看護事業所 アルプス訪問看護ステーション
 - 介護老人保健施設 峡西老人保健センター
 - 就労継続支援 B 型事業所 アルプスファーム
- 【URL】 <https://www.nan-zan.or.jp/>

<お問い合わせ先>

特定医療法人南山会

TEL : 055-282-2151 (代表) 055-244-7120 (直通) FAX : 055-284-4886

担当：川口